

# 政策ディベート研修

## 1. 研修の目的

- ① アカウンタビリティが強く叫ばれている今日、自治体職員にとって最も重要な物事を論理的に思考し、論理的に表現する能力の開発を目指します。
- ② 政策課題について、真のディベートの持つ意味を理解促進します。
- ③ 討論会を通じて、論理性、討議、討論能力を練磨することを目的とします。

## 2. 研修内容

対象者：一般職員～監督者

	第1日目 内容	第2日目 内容
9:00	<b>1. 環境変化と自治体職員に求められるディベート力</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 時代は変貌する ～3Cの時代から3Iの時代へ～</li> <li>2) 自治体職員としての 基本スタンスと期待される能力</li> <li>3) 発想の転換と問題解決の糸口</li> <li>4) 論理的な思考と表現</li> <li>5) 主張性の自己診断</li> </ol>	<b>4. プレゼンテーション成功へのポイント</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 議論・討論における攻略ポイント</li> <li>2) プレゼンテーションにまつわる 不満と成功へのステップ</li> <li>3) プレゼンターの態度</li> <li>4) ディベート大会実施上の留意点</li> </ol>
12:00		<b>5. 戦略構築とリハーサル</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 展示資料の確認</li> <li>2) 戦略構築</li> <li>3) グループリハーサル</li> <li>4) ディベート大会実施上の留意点</li> </ol>
13:00	<b>2. ディベートとは</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ディベート理論と目的</li> <li>2) ディベートの進め方 ～4つのプロセス～</li> <li>3) ディベート事例に基づく 全体像の把握【別冊資料】</li> </ol>	<b>6. ディベート大会（1回戦）</b> ～Aグループ(肯定側)対Bグループ(否定側)～ (Cグループ・Dグループ審判) <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 討論会</li> <li>2) 判定・講評</li> </ol>
	<b>3. グループ研究・作業</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 論理のコンセプト確認</li> <li>2) 資料・データの分析・加工</li> <li>3) 主題の論拠・論理の構築</li> <li>4) 反対尋 free 問の想定と対策</li> </ol>	<b>ディベート大会（2回戦）</b> ～Cグループ(肯定側)対Dグループ(否定側)～ (Aグループ・Bグループ審判) <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 討論会</li> <li>2) 判定・講評</li> </ol>
16:30		<b>7. まとめ</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 政策ディベート研修の意味するもの</li> <li>2) 成長への提言</li> </ol>